

# エコ弁当でSDGs啓発

## 十文字学園女子大 駒場学園高と協力

十文字学園女子大学（埼玉県新座市）はこのほど、駒場学園高等学校（東京・世田谷）と協力し、家庭などで消費できない飲食料品を集める「フードドライブ」を実施した。お礼に野菜のロスなどを活用したお弁当

「写真」を配布し、協力が「SDGs（持続可能な開発目標）」について考えるきっかけにしている。



フードドライブは12日、同大学内で教職員らを対象に催し、家から缶詰やレトルト食品などを持ってきてもらった。集

まった食品は新座市を通じて市内の子ども食堂に寄付する。

お礼に100食用意した「エココロンチボックス」は、2023年8月から24年3月まで高大连携で取り組んだプロジェクトの中で開発した。野菜の端材をつかったキーマカレーやココロギを材料に加えたパンなど、それぞれのメニューをS

DGsのゴールと結びつけながら考案した。

指導を担当した同大の

芝崎本実講師は「学生ら

に地球環境や食料ロスな

どグローバルな問題を学

んでもらい、同時に自分

たちの行動で貢献できる

という実感を味わっても

らいたかった」と話す。

高校生は大学生との交流

の中で進路を考えること

もできたという。

プロジェクトは24年度

も実施予定で、学生らの

健康につながるメニュー

開発などを検討してい

る。